

研修会報告

平成 27 年 10 月 13 日

文責：生理検査部門 三木 俊

研修会テーマ「ライブレクチャーで学ぶ呼吸機能検査と治療」

～匠から学ぶ標準的手技と最新治療～

開催日時平成 27 年 10 月 3 日（土）13：00～17：00

会場東北大学医学部 1 号館 第 2 講義室

「これからの呼吸機能装置について」チェスト株式会社

レクチャー1

「この症例をどう読む？」

東北大学病院生理検査センター 情野 千文 先生

レクチャー2（ライブレクチャー）

「匠から学ぶ呼吸機能検査」

～標準的手技およびデータの見方・考え方～

滋賀医科大学医学部附属病院 検査部 藤澤 義久 先生

特別講演

「呼吸器系診療をめぐる最近の話題」～呼吸器疾患と呼吸機能検査～

東北大学大学院医学系研究科産業医学分野／呼吸器内科 小川 浩正 先生

司会：東北大学病院生理検査センター 三木 俊 先生

座長：東北大学病院生理検査センター 情野 千文 先生

生涯教育点数 専門 20 点

参加者 会員参加者 61 名 非会員 13 名 賛助会員 0 名 学生 0 名 実務委員（講師含む）9 名 計 83 名

内容

今回の呼吸機能研修会は初心者から中級者を対象とした「ライブレクチャーで学ぶ呼吸機能検査と治療」の研修会で COPD およびその他の肺疾患における検査法、経過観察、治療効果判定など全て学べる研修会だった。研修会は「これからの呼吸機能装置」として一酸化窒素ガス分析装置の説明があった。レクチャー1では「日常臨床でよく遭遇する迷った3症例」を提示して頂き、ディスカッションと分かりやすく解説して頂いた。3症例目のピットフォールは大変勉強になった。レクチャー2では初となるライブ&レクチャーを取り入れた研修会だった。ライブは呼吸機能検査で著名な藤澤先生をお招きして圧巻のライブ&レクチャー「匠から学ぶ呼吸機能検査」をご講演頂いた。今回はビデオカメラで手技をスクリーンでライブ投影し、基本的な手技から教科書に載っていない現場の手技およびコツを学べ、標準的手技からデータの見方・考え方までを分かりやすく解説して頂いた。特別講演では呼吸器系診療の最近の話題や検査技師に知っていて欲しい呼吸器疾患に関する話題や今後の吸抵抗測定的重要性について大変わかりやすくご講演を頂いた。全体を通し

て、今回の呼吸機能研修会は会場満席の 81 名と多くの参加者があり、充実した内容だった
思う。今後も宮城県臨床検査技師会員のための楽しく学べる生理検査研修会を多く開催し、
勉強する場を提供したい。